

「岩手県庁舎オフィス環境プログラミング業務」プロポーザル実施要領等に関する質問への回答

No.	資料名称	該当頁 該当行	質問内容	回 答
1	資料 1 実施要領	P5 6(3) ウ	提出書類④「様式 2-4 業務の管理体制」に記載した業務担当者について、業務提案書等の提出までに担当者の追加・変更がある場合は、業務提案書等の提出の際に体制の差し替えを行うことは可能でしょうか。	業務提案書等の提出までの間に業務担当者の追加・変更がある場合は、当該提案書等の提出の際に、関係書類を差し替えることができるものとします。 なお、業務責任者を変更する場合は、「資料 1 プロポーザル実施要領 4 (3)」の要件を満たす必要があることに留意願います。
2	資料 1 実施要領	P7 7(2) ウ	会場には、プロジェクター及びスクリーンを用意するとありますが、HDMIケーブルのご用意もいただけるのでしょうか。	HDMIケーブルは、県側で準備します。 それ以外の接続端子が必要な場合は、参加者において持参願います。
3	資料 2-1 業務仕様書	P. 3 6 (2) ア	執務環境現状調査・分析にあたり、令和 2 年度執務環境調査結果が反映された現状図面の CAD データでの提供は可能でしょうか。	本業務の遂行に必要な場合は、令和 2 年度執務環境調査結果を反映した現状図面の CAD データを提供します。
4	資料 2-1 業務仕様書	P3	<p>6 業務内容 (2) 令和2年度執務環境調査結果を踏まえたオフィス環境プログラミング ア 執務環境現状調査・分析 ④業務特性調査・分析 各所属の業務特性や特殊要因等を把握し、執務室や必要諸室の検討に係る条件を整理する。について、資料 5 岩手県庁舎執務環境等調査業務報告書（抜粋）では、 1. 執務環境現状調査・分析 (5) 各課特有諸室調査・分析とあります。 本業務の④業務特性調査・分析は、令和2年度に実施した (5) 各課特有諸室調査・分析と同じ業務内容と捉えてよろしいでしょうか？ もし違う意図がおありであれば、具体的な違いについてご教示願います。 また、同じ業務内容の場合、令和2年度から令和8年度の経過の中で、本業務を再度実施する意図をご教示願います。</p>	<p>「④業務特性調査・分析」は、令和 2 年度の執務環境調査における調査項目をベースとしつつ、岩手県庁舎再整備基本構想（素案）の基本方針や整備手法である「一部建替」を踏まえ、再整備後の県庁舎の働き方を見据えた調査・分析を実施していただくものです。 また、令和 2 年度の調査時点から、電子決裁が庁内で普及し、ペーパーレス化の取組に進捗が見られること、持ち運び可能な端末が配付され、We b 打合せが浸透していること、在宅勤務やフレックスタイムが拡充・導入され、職員の働き方に対する意識に変化が生じていると考えられることから、執務室、会議室等の最新の利用状況や職員の働き方の傾向について、調査・分析していただくものです。</p>

No.	資料名称	該当頁 該当行	質問内容	回 答
5	資料 4 プロポーザル審査要 領	P. 2 2 (1)	審査委員会（プレゼンテーション）開催日時について プレゼンテーションに業務責任者の参加を必須とありますが、 候補日が複数にわたるため、業務責任者が参加出来ない可能性 もあることから、参加者を業務責任者、又は担当者とさせてい ただくことは可能でしょうか。	本プロポーザルにおけるプレゼンテーションは、提案内容や 業務体制に関する的確な説明を確保する観点から、業務責任者 の参加を必須とします。 なお、審査委員会（プレゼンテーション）は、令和 8 年 3 月 16 日（月）に開催します。 開催場所は、2 月 25 日（水）までに発出する「参加資格確認 に係る結果通知」と併せて連絡します。
6	資料 4 プロポーザル審査要 領	P. 2 2 (3) ウ	参加者 1 者当たりの出席者は 2 名以内とありますが、役割分担 が多岐にわたるため、業務責任者含め 3 名での参加とさせてい ただくことは可能でしょうか。	審査委員会当日は、業務責任者を含め 3 名までの参加を認め ることとします。